



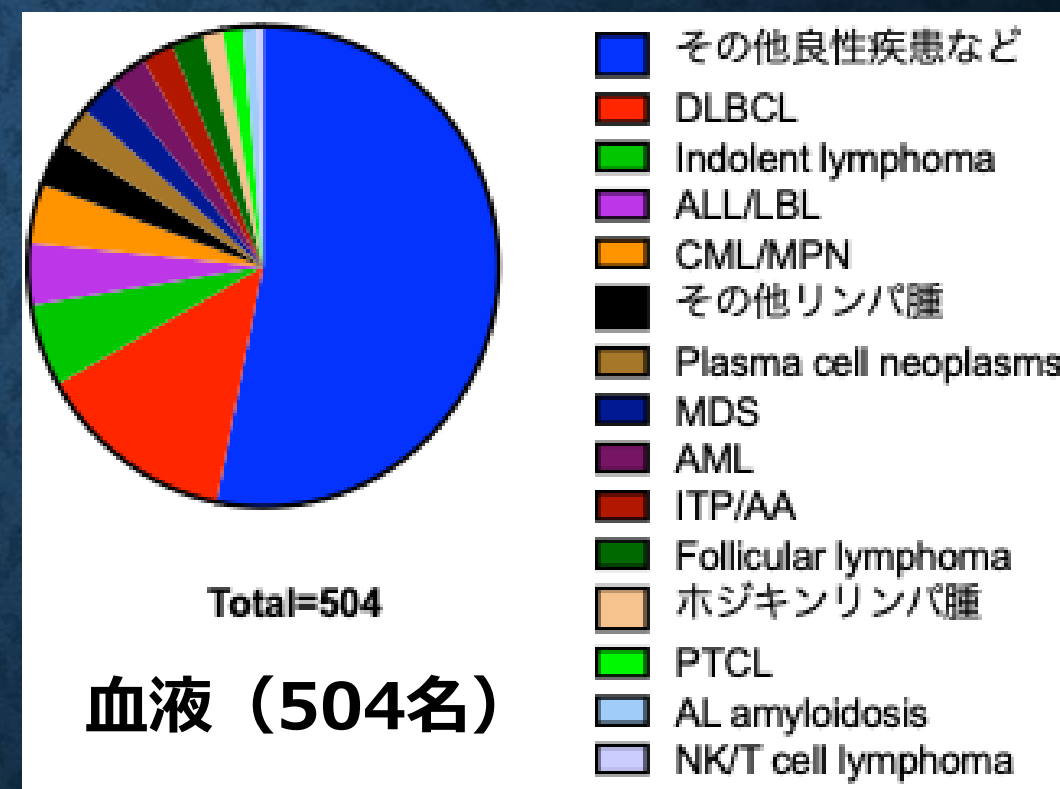
臓器の壁を越え、がんを診る

“全部診る” 腫瘍内科

固形 × 血液 × 移植 × 研究 (基礎研究・TR研究・臨床研究)

新患実績（Broad Clinical Exposure）

2025年 年間初診患者数（935名）



→ 多彩な症例が、成長を加速させる。

当科の強み (What we offer)

経験が、あなたの可能性を広げる。

統合診療 : 固形 × 血液を横断

ダブルボード : 両専門医取得可能

症例の幅 : 全がん種 + 希少癌

最先端 : 免疫療法・移植・治験

研修 (Training Experience in Oncology)

がん診療の**最前線**で、臨床・研究・チーム医療を**横断的**に学ぶ

がん総合診療 (外来・病棟)

臓器横断で患者を
継続的に診る

- ・ 内科としての総合力を磨く
- ・ 外来・病棟を通じた一貫した診療

トランスレーショナル & 治験

“使う側”から“創る側”へ

- ・ 新規薬剤・治験への参画
- ・ 基礎研究・臨床研究も経験可能

集学的 チーム医療

診療科の垣根を越えた
意思決定

- ・ 多職種で治療戦略を構築
- ・ 多角的視点で最適な治療を提供

“**Oncology** is not organ-based. It is **patient-based** medicine.”

プログラム (Oncology Training Program)

Weekly Schedule

*入院患者Cは、固形Gと血液G合同で行い、相互に意見交換を行っています！！

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
午前	JSMO/JSB 勉強会		抄読会	リサーチカンファ	プロトコル検討会 肉腫カンファ
午後	入院患者カンファ 移植カンファ	頭頸部カンファ 消化管カンファ Cancer Borad	骨転移カンファ	乳腺カンファ 胆膵カンファ	治験カンファ Expert Panel 新患カンファ

Clinical Practice (がん診療の意思決定を学ぶ)

- ・ 新患評価と治療方針の決定
- ・ レジメン設計と調整
- ・ 有害事象マネジメント
- ・ 全身状態を踏まえた治療調整
- ・ 分子プロファイルに基づく個別化医療の実践

Rotation Program (幅広いがん診療を経験)

- ・ 大学病院・関連病院で研修
- ・ 固形腫瘍から血液腫瘍まで横断
- ・ 移植医療を含む高度専門医療
- ・ 多様なキャリアパスを支援
- ・ 専門医取得を支える豊富な症例数

成長 (Professional Growth)

挑戦が、あなたの未来をつくる。

症例数が多い

豊富な経験が確かな力になる

自分で考える機会が多い

主体的な学びが、あなたの成長を加速させる

指導医との距離が近い

すぐそばで学び、実践し、導いてもらえる環境

フラットな文化

職種や立場を超えて、意見を交わせる風通りの良さ

→ 3年で一人前へ

先輩の声 (Voices from Senior Doctors)

固形グループ

K 先生

地元・神戸でのがん診療に少しでも貢献したいという思いから、神戸大学に入局しました。

当教室では、消化器癌・頭頸部癌を中心に幅広いがん診療に携わることができるだけでなく、血液腫瘍の診療・教育も同一の環境で学べる点が大きな魅力です。固形腫瘍と血液腫瘍の双方に触れながら、がん薬物療法を体系的に深く学べる希少な環境が整っています。実際に、血液内科専門医とがん薬物療法専門医のダブルボードを目指す医師も多く、キャリアの選択肢は非常に広がっています。

また、外勤の機会も充実しており、臨床経験を積みながら柔軟な働き方が可能です。教育・臨床・ライフバランスのいずれも高い水準で両立できる環境が整っていると感じています。少しでも興味を持っていただけた方は、ぜひ一度見学にお越しく下さい。神戸でしか味わえない学びと空気を、ぜひ直接体感していただきたいと思います。

血液グループ

I 先生

地元である神戸で血液内科を専攻できることに強く惹かれたことがきっかけで、神戸大学に入局しました。

大学病院では、地域から紹介される多彩な血液悪性腫瘍の症例に日々触れることができ、診断から治療選択に至るまで一貫して深く関わる中で、血液内科診療の奥深さと難しさ、そして面白さを実感しています。

また、市中病院では経験する機会が限られていた造血幹細胞移植にも実際に携わることができ、教科書的な知識が臨床の現場で立体的に結びついていく感覚に大きな刺激を受けています。さらに、指導医の先生方の診療姿勢や議論のレベルの高さに日々触れることで、自分自身の視点や思考も少しずつ鍛えられていることを実感しています。神戸という馴染み深い土地で、これほど多様で高度な血液内科診療に関われていることは、自分にとって大きな誇りであり、神戸大学を選んだことは間違いなくキャリアの中でも最良の決断の一つだったと感じています。

キャリア (Career Development)

成長の選択肢が、あなたを強くする。

ダブル専門医

専門性を極め、より広く、深く医療に貢献する

大学院 / 研究

臨床を科学し、新しい医療を創り出す

市中中核病院

豊富な症例と多職種連携で、実践力を磨く

アカデミア

教育・研究・診療のすべてで、次世代を育てる

→ どこでも通用する医師へ

関連病院 (Hospital network)

※ 黄色は、内科専門医プログラム 連携病院

大学近隣に集約された、大規模・高機能病院ネットワーク。
幅広い症例と、働きやすい研修環境を両立。



はりま姫路総合医療センター(姫路市)



加古川中央市民病 (加古川市)



淡路医療センター (洲本市)



神戸大学医学部附属病院
(神戸市中央区)



丹波医療センター (丹波市)



北播磨総合医療センタ(小野市)



淀川キリスト教病院 (大阪市東淀川区)



甲南医療センター (神戸市東灘区)



神戸低侵襲がん医療センター (神戸市中央区)

まずは1日、見に来てください。

見学随時受付中



見学申込・お問い合わせ：

腫瘍・血液内科 長谷 善明 (nagatani@med.kobe-u.ac.jp)